



Care Service Co., Ltd.



P1~4

トップメッセージ

- 2025年3月期の振り返り
- 「従業員を守る」=働き方改革
- 2026年3月期に向けて

P5~8

**「シニア向け
総合サービス事業」のサービス**

P9 財務情報

P10 会社概要

株主・投資家の皆様へ 2024.4.1 ▶ 2025.3.31

**ケアサービス
便り**



証券コード: 2425

トップメッセージ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

「ケアサービス便り」お届けにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 福原 俊晴

2025年3月期の振り返り

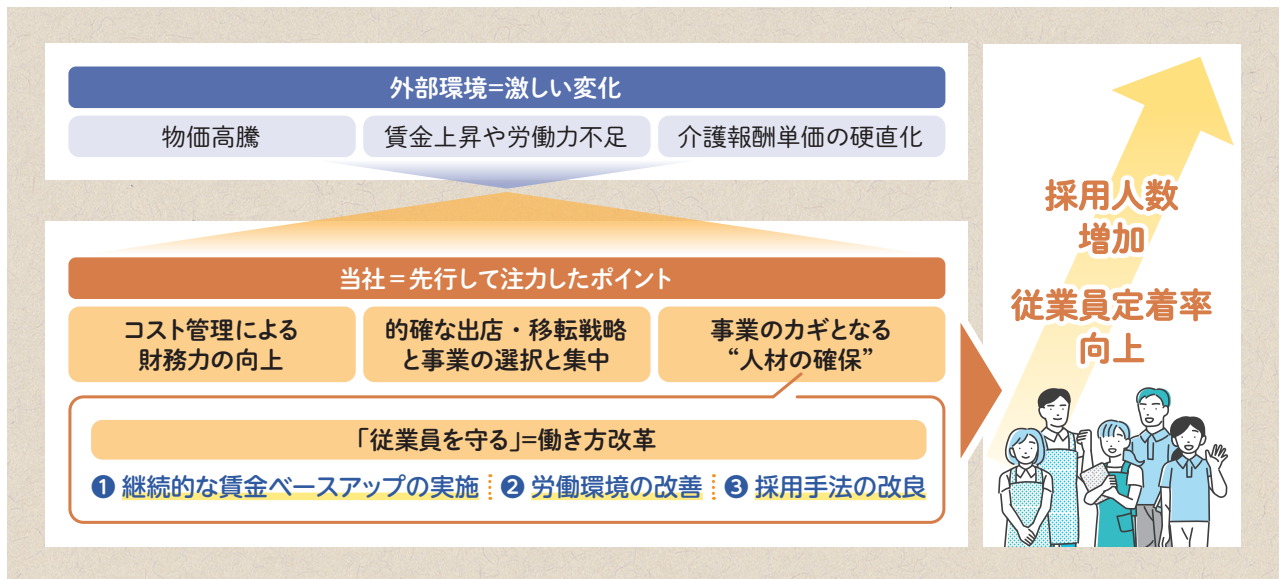
当連結会計年度における我が国の経済は、依然として先行き不透明な状況が続いており、日本のすべての産業の外部環境が劇的に変化を続けた1年でした。インフレや不安定な海外情勢を背景とした物価高騰の影響に加えて、労働人口の減少による賃金上昇や労働力不足が進行している一方で、我が国の介護報酬単価は硬直化しており、これらの負担増に対応できずに、私たち介護事業者にとっての経営上の大きな課題となっております。そのような状況の下で、当社グループは、現在の外部環境の

大きな変化に先行して **3つのポイント** に注力してまいりました。 [関連 ▶ 2ページ図](#)

まずは、**「コスト管理による財務力の向上」**です。これは購買コストの削減だけにとどまらず、これまで外部に委託していた業務の内製化や、リース契約を終了し現金での購入に切り替えることなど、購買に関するキャッシュアウトの最小化と強固な財務基盤の構築を行ってまいりました。

次に、**「的確な出店・移転戦略と事業の選択と集中」**です。事業成長のためには、事業所の出店は不可欠にな

● 外部環境の変化と当社の取り組み



りますが、インフレによって、テナント賃料やエネルギー価格、原材料費がいずれも高騰しております。また、地域ごとの人口動態の変化も速くなっているため、当社グループでは過去のデータだけで判断せずに、実際に足を運び、地域の現在の状況を把握した上で、新規出店の判断を行っております。加えて、既存事業所の改修や好立地への移転も随時進めてまいりました。

2025年3月期の事業所新規開設は、在宅介護サービス事業で2事業所、シニア向け総合サービス事業で1事業所の計3事業所となりました。

また、当社グループでは2015年より中国上海市にて

事業を展開しておりましたが、現地での事業環境の変化や将来の見通しなどを複合的に勘案し、海外子会社「上海福原護理服務有限公司」の解散および清算を決定いたしました。

最後は、「**事業のカギとなる“人材の確保”**」です。「**従業員を守る**」=働き方改革というテーマでこちらも3つの施策を実行しております。

1つ目は**継続的な賃金ベースアップの実施**です。この数年間、当社グループでは戦略的にベースアップを継続してまいりました。現時点での当社従業員の年収は、在宅

介護の業界内では高水準にあります。しかし、これで充分であるとは全く考えておりません。介護は低賃金だという世間のイメージを、当社が先駆けて変えていきます。

2つ目は**労働環境の改善**です。労働環境の整備策の一つとして実行したのが、デイサービスの日曜日営業の終了です。従業員の大半を女性が占めるデイサービスにおいて、サービス品質に直結するスタッフを安定的に確保するために、全事業所での日曜日営業を終了しました。

3つ目は**採用手法の改良**です。冒頭に述べた労働力不足によって採用市場の競争環境が激しさを増す中で、当社グループでは、役員も総動員して人材を採用しています。採用活動も極力、外注は行わずに内製化し、成功も失敗もすべて自社のノウハウとすることで採用力の強化を図っています。

これらの3つの施策を行ったことによって、この1年間で明らかに兆しとして見えてきたのが、**応募者の増加によって採用人数が増加**したことで、**従業員の定着率向上**です。新卒・中途採用とも、応募者数は過去と比べて明らかに増加しましたし、従業員の定着率も向上し、退職者数は過去と比べて大幅に減りました。

以上の結果、2025年3月期の売上高は、9,862百万円(前期比2.3%増)、営業利益は520百万円(前期比0.5%増)、経常利益は581百万円(前期比4.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は374百万円(前期比1.0%減)となりました。なお、海外子会社の清算に伴う費用を特別損失に計上いたしました。[関連 ▶9ページ](#)

「従業員を守る」=働き方改革

ケアサービスの「働き方改革」というのは、すなわち「従業員を守る」ことを最重要に行うということです。私たちの仕事は在宅介護においてもエンゼルケアにおいても、労働集約産業であり、**従業員こそがサービスのほぼすべてである**と言えます。

また、いずれも、お客様の人生をお預かりする仕事、お客様やご家族との信頼関係を必要とする仕事でもあります。お客様により良いサービス品質を提供するために

は、まず何よりも従業員の満足度、働き甲斐を高めなければならないと考えております。

私たちの仕事では、事業が成長し売上と利益を伸ばすことが、一過性のものであってはならないと思います。当社グループが樹木の年輪のように積み重ねながら成長していかないとはいけません。そのためにも私たち経営陣は、日々、事業所に足を運び、従業員と対話し、現場で起こっている課題を見つけ、対応しています。

現場の一人ひとりの従業員の思いや熱意を大切にすることも、また現場の課題や問題を解決していくためにも、組織の形態を、経営陣と事業所の距離をより近くに、よりフラットな組織へ移行しています。

最終的な目標は、自立したプロフェッショナルの従業員がたくさん現場にいて、自分たちで、お客様に対してベ

ストだと考えたサービスを提供できる集団であり続けることです。そのためにも、経営陣とスタッフの距離が近い組織、従業員の学びと成長の機会の創出、時代に合ったサービス開発、現場の業務負担の軽減を会社一体で取り組んでまいります。

これが、ケアサービスが目指す働き方改革です。

2026年3月期に向けて

冒頭の**2025年3月期の振り返り**で記載した通り、近年の外部環境は大きく変化しております。当社グループとして、このまま旧来の方向性・戦略を継続することは、計画策定の前提条件からの乖離が大きくなっていく可能性が高いため、2022年5月に発表いたしました『長期の戦略・投資イメージ(2023~2033)』を停止いたします。

2026年3月期の事業所の新規出店は、現地に足を運び、実際の地域ニーズと開設コストを鑑みながら、機動的に実行いたします。また、2025年3月期に引き続き、既存事業所の改修や好立地への移転を積極的に進めてまいります。

主力事業の一つであるエンゼルケアサービスでは、2025年4月に高知県高知市に、5月に神奈川県横須賀市に事業所の新規開設を行いました。近年、エンゼルケアサービスは全国的に非常にニーズが高く、売上、件数ともに伸びております。現在、積極的に提供エリアを拡大し

ておりますが、ここまで新たに進出したエリアでも順調な立ち上がりを見せており、当社グループとしても体制をさらに厚くして、事業をスピーディーに展開していきたいと考えております。[関連 ▶5~6ページ](#)

以上により、2026年3月期の業績予想につきましては、売上高10,370百万円(前期比5.2%増)、営業利益609百万円(前期比17.1%増)、経常利益624百万円(前期比7.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益411百万円(前期比9.9%増)といたします。

年間配当につきましては、2025年3月期の配当実績1株当たり20円を2円上回る1株当たり22円を予定しております。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特集 「シニア向け総合サービス事業」のサービス

「シニア向け総合サービス事業」は、介護保険では対応できないお客様の要望へ対応する中で生まれたサービスが属するセグメントです。ここでは、当社独自のサービスとして展開している3つのサービスについて、ご紹介いたします。

▶ エンゼルケアサービスの拠点紹介

お亡くなりになった方とのお別れの儀式として、湯灌（ゆかん）サービスや、メイクと着付けをする「エンゼルケアサービス」。これまで関東圏、東日本を中心に展開していたエンゼルケアサービスは、2022年より、西日本エリアへ進出し、現在積極的に拠点の拡大を行っています。今後も地域のニーズに合わせて、既存、新規エリアへの開設を計画しております。

西日本

静岡県 — 1
愛知県 — 1
大阪府 — 1
鳥取県 — 1
島根県 — 1
高知県 — 1
福岡県 — 1

関東

東京都 — 5
神奈川県 — 6
千葉県 — 4
埼玉県 — 2
茨城県 — 1

東日本

山形県 — 1
新潟県 — 3
福島県 — 1

2025年6月1日現在30拠点

2022年11月OPEN
エンゼルケア福岡
(福岡県福岡市)

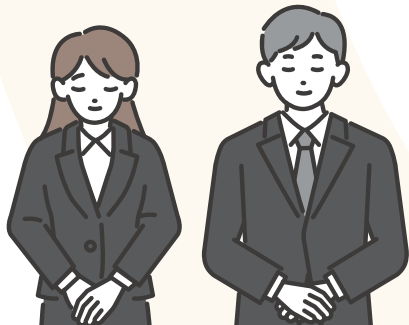
2023年11月OPEN
エンゼルケア米子
(鳥取県米子市)

2023年11月OPEN
エンゼルケア大阪
(大阪府大阪市)

2024年10月OPEN
エンゼルケア松江
(島根県松江市)

2025年4月OPEN
エンゼルケア高知
(高知県高知市)

四国地方で
3～4事業所を
早期に
開設予定



▶▶ エンゼルケアサービスの特長

事業拡大の背景には、御葬家の意識や志向の変化も。

御葬家

心に残る葬儀にしたい



近しい親族だけで
見送りたい

要望

ヒアリング

ケアサービス

湯灌やメイクのスタッフが葬儀場や会館、
ご自宅に訪問し、ご遺族のご要望を
お聞きしながら、サービスを提供します



ご提供できる価値

- ご遺族の悲しみのケア
- 故人の尊厳を守る

サービス提供を支える当社の強み

メイクや
修復などの
専門知識・
技術

高い接遇

充実した
社内研修
制度

30年以上の
実績と
ノウハウ

2025年5月OPEN
エンゼルケア横須賀
(神奈川県横須賀市)

在宅介護サービス事業

居宅介護支援

デイサービス

訪問入浴
訪問介護
訪問看護

小規模多機能型
居宅介護

福祉用具
貸与・販売

シニア向け施設紹介

「自分に合っているのかな？」

介護の専門家が専任でサポートします！

サービス概要

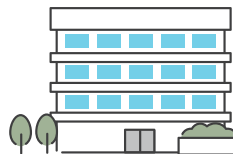
入居のための介護施設探しをサポートする、どなたにでもご利用いただける無料のサービスです

市場環境

- 介護施設の形態が多様化し、選択肢が豊富
- 「自分に合っているか」の判断が難しく相談のニーズが増加

強み

- 介護業界に長く携わってきた経験豊富なコンサルタントが、介護の専門家としての視点でお客様のニーズに合った施設をご紹介します



Staff's
Episode



インターネットを通じて情報収集をしやすくなった時代ですが、施設の中のことまでは分からないのが実情です。知りたかった話が聞ける相談相手がいることが大切だと思います。特に、当社の介護サービスを利用していたお客様からは、「相談相手として安心感がある」と本音を打ち明けていただけることも多くあり、納得して施設を決めていただくことに繋がっています。

シニア向け総合サービス事業

配食サービス

シニア向け施設紹介

クリーンサービス

エンゼルケア

クリーンサービス

突然の「困った!」

一人では解決できないお困りごとをお手伝い

サービス概要

重い家具や不用品の撤去から遺品整理、リフォームや不動産整理まで、どなたにでもご利用いただけます

市場環境

- 少人数世帯の増加により「業者に頼む」志向が増加傾向
- 片付け専門業者の増加とともにトラブルも多発

強み

- 2010年のサービス開始より積み重ねたノウハウで、目の前のお困りごとの対応から少し先の片付けまで、状況に応じて必要な片付けのご提案も行っています



Staff's Episode



「介護ベッドを置きたいけどスペースがない」「亡くなった父の住まいを片付けたい」という介護やエンゼルケアのお客様のご要望へお応えするために始まったサービスです。思ってもいなかった片付けが必要になった方が多く、「まずは荷物を処分したい」というご依頼が多いのですが、片付けを終えた後の生活までお聞きし、当社でできることをご提案しています。当社に依頼することで手離れ良く片付くと喜んでいただいています。

財務情報

業績ハイライト

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年3月期	
				予想	前期比
売上高	9,237	9,637	9,862	10,370	5.2% ▲
営業利益 (利益率：%)	431 (4.7)	518 (5.4)	520 (5.3)	609 (5.9)	17.1% ▲
経常利益 (利益率：%)	475 (5.1)	556 (5.8)	581 (5.9)	624 (6.0)	7.5% ▲
親会社株主に帰属する 当期純利益(利益率：%)	323 (3.5)	377 (3.9)	374 (3.8)	411 (4.0)	9.9% ▲
配当金(円)	14.00	16.00	20.00	22.00	2.00円 ▲
配当性向(%)	16.4	16.1	20.3	20.3	—

※予想につきましては、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

1株当たり情報

(単位：円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
1株当たり 純資産(BPS)	610.61	696.69	770.70
1株当たり 当期純利益(EPS)	85.36	99.56	98.60

投資収益性指標

(単位：%)

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
自己資本 利益率(ROE)	14.9	15.2	13.4
総資本利益率 (ROA)	9.6	10.3	9.4

2025年3月期 セグメント別の業績

在宅介護サービス事業 **69.6%**

売上高

68億67百万円 対前期比 1.1%down ▼

セグメント利益

4億37百万円 対前期比 16.3%down ▼

売上高構成比

POINT

- デイサービスで日曜日営業を終了
- 給与水準、賞与水準の引き上げによる人件費増加
- 食材、日用品等の価格上昇に伴う費用増加

シニア向け
総合サービス事業 **30.4%**

売上高

29億94百万円 対前期比 11.1%up ▲

セグメント利益

7億73百万円 対前期比 21.4%up ▲

POINT

- 給与水準、賞与水準の引き上げによる人件費増加
- エンゼルケアサービスにおいて人材育成、サービス品質向上の取り組みを継続

会社概要

○ 会社概要 (2025年3月31日現在)

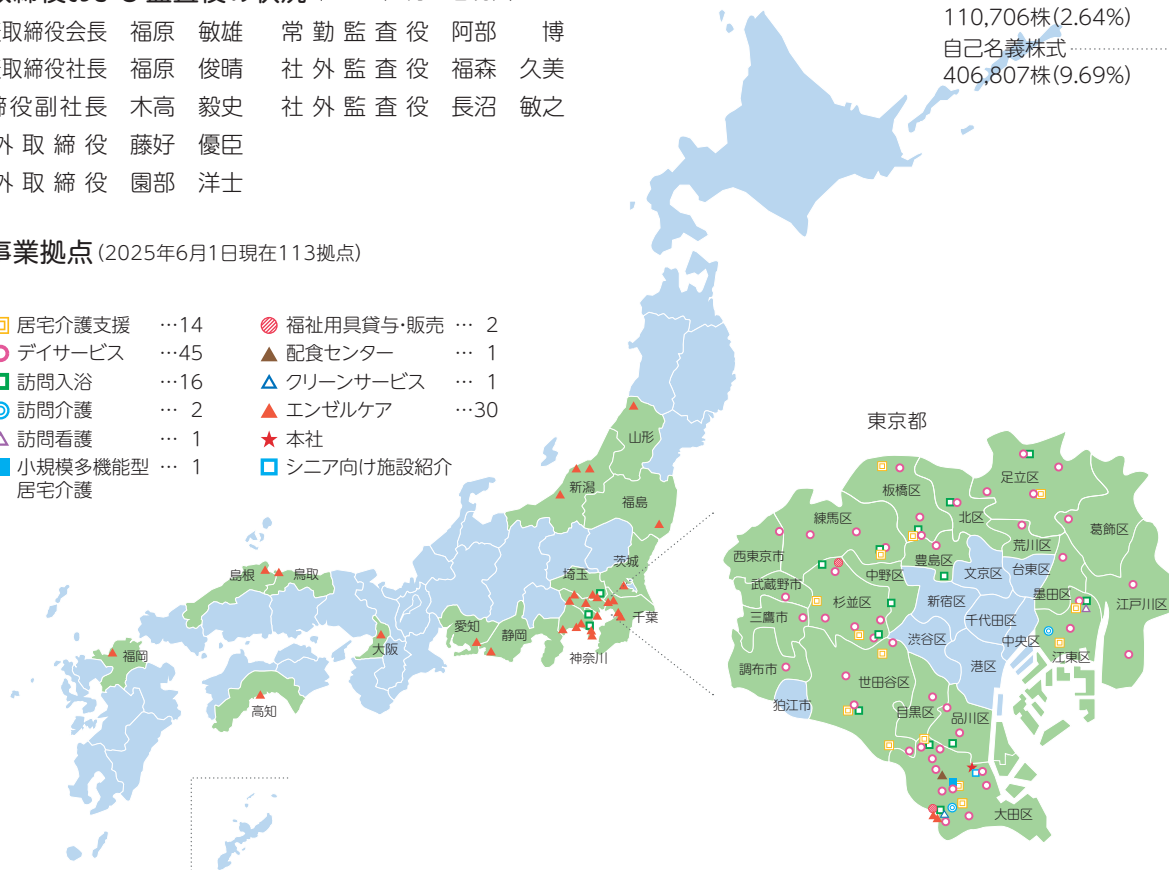
名 称 株式会社ケアサービス
 代 表 者 福原 俊晴
 本 社 〒143-0016
 東京都大田区大森北一丁目2番3号
 大森御幸ビル
 TEL : 03-5753-1170
 創 業 1970年10月5日
 資 本 金 205,125,000円

○ 取締役および監査役の状況 (2025年6月24日現在)

代表取締役会長 福原 敏雄 常 勤 監 査 役 阿部 博
 代表取締役社長 福原 俊晴 社 外 監 査 役 福森 久美
 取締役副社長 木高 毅史 社 外 監 査 役 長沼 敏之
 社 外 取 締 役 藤好 優臣
 社 外 取 締 役 園部 洋士

○ 事業拠点 (2025年6月1日現在113拠点)

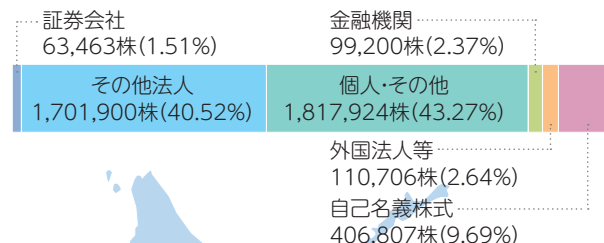
□ 居宅介護支援 … 14	● 福祉用具貸与・販売 … 2
○ デイサービス … 45	▲ 配食センター … 1
■ 訪問入浴 … 16	△ フリールサービス … 1
◎ 訪問介護 … 2	▲ エンゼルケア … 30
△ 訪問看護 … 1	★ 本社
■ 小規模多機能型 … 1	□ シニア向け施設紹介
居宅介護	



○ 株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,800,000株
 発行済株式の総数 4,200,000株 (自己株式406,807株を含む)
 株 主 数 3,640名

○ 所有者別株式分布 (2025年3月31日現在)



株主メモ

- 事業年度 4月1日から3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 毎年3月31日
そのほかに臨時に必要な場合は、あらかじめ公告いたします。
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
- 電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
- 公告の方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.care.co.jp/>



UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本社 〒143-0016
東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル
TEL : 03-5753-1170
<https://www.care.co.jp/>

ホームページのご案内

当社のホームページでも、サービス紹介や事業所案内、IR情報など詳しい情報を開示しております。是非ご覧ください。

ホームページはこちら

<https://www.care.co.jp/>



トップページ

IR情報はここから

当社のホームページでは、開示が可能となったIR情報を速やかに発表しております。



<https://www.care.co.jp/ir/> ケアサービス IR

ケアサービスIRメールのご案内

メールアドレスをご登録いただくと、最新のIR関連情報のお知らせをメールで受け取れるサービスです。



ご登録はこちらから

<https://www.care.co.jp/mailnews/>